

S

広報さらべつ 10月号

Public Relations Sarabetsu 2014 vol.625

Sarabetsu



特集：平成25年度決算報告

一般会計歳出決算額 47億4534万円 昨年度比3億4259万円増

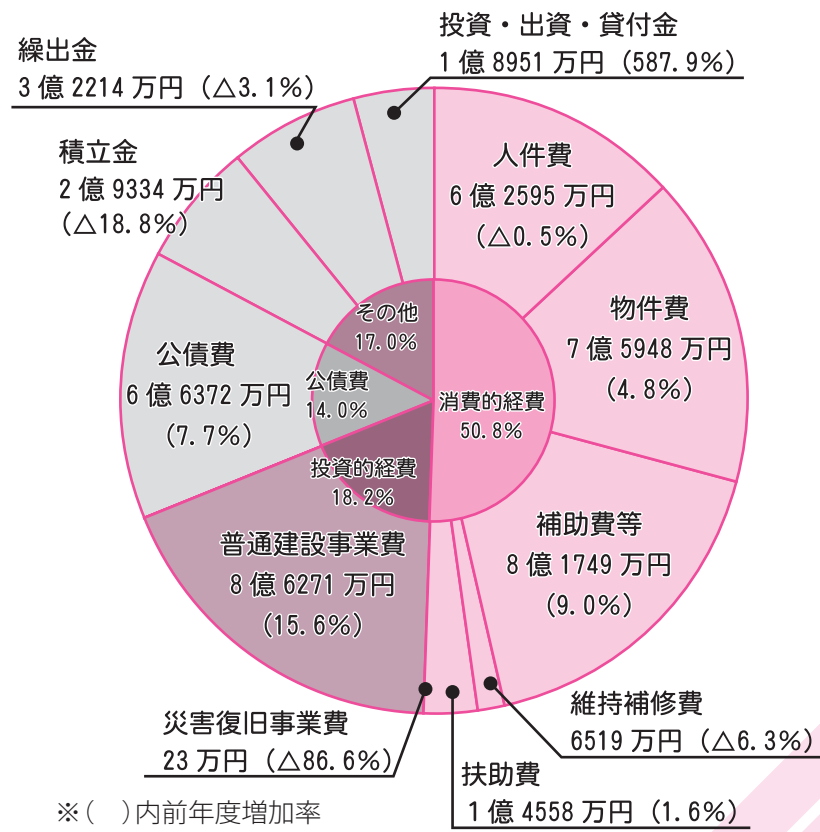
歳出総額は47億4534万円となり、科目別では、総務費(地域総合整備資金貸付金、旧開発庁舎及び跡地購入)で3億5161万円、公債費(地域総合整備資金)で4721万円、土木費(道路整備、村営住宅工事)で4519万円など、決算額は前年度と比べて3億4259万円、7.8%増加しました。

一般会計歳出(性別)

科目	H25年度決算額	村民1人当たり
議会費	4863万円	1万4521円
総務費	12億5301万円	37万4145円
民生費	7億1029万円	21万2090円
衛生費	2億3889万円	7万1332円
労働費	669万円	1998円
農林水産業費	4億3603万円	13万197円
商工費	8310万円	2万4813円
土木費	7億4999万円	22万3944円
消防費	1億7123万円	5万1129円
教育費	3億8353万円	11万4521円
災害復旧費	23万円	69円
公債費	6億6372万円	19万8185円
合計	47億4534万円	141万6944円

※村民1人当たりの数値はH26年4月1日現在の人口3,349人で割ったものです。

一般会計歳出(科目別)



※()内前年度増加率

用語説明

- ◆歳入
 - 『村債』
大きな事業を行うなど多額の出費をするときに国や銀行などから借り入れるお金
 - 『地方譲与税』
自動車重量税など国税・道税として徴収した後譲与されるお金
 - 『地方交付税』
所得税などの国税の一定割合を国が自治体の財政状況などに応じて交付するお金
- ◆歳出
 - 『物件費』
施設の光熱水費や村の総括的な事務に使われるお金
 - 『扶助費』
児童手当や各種医療費の補助など社会保障制度の一環として支払われるお金
 - 『補助費など』
特定の目的で行われる事業に対して村が補助するお金
 - 『公債費』
村債(借金)の返済や利息の支払いに使うお金

平成25年度決算報告 村の家計簿を お知らせします

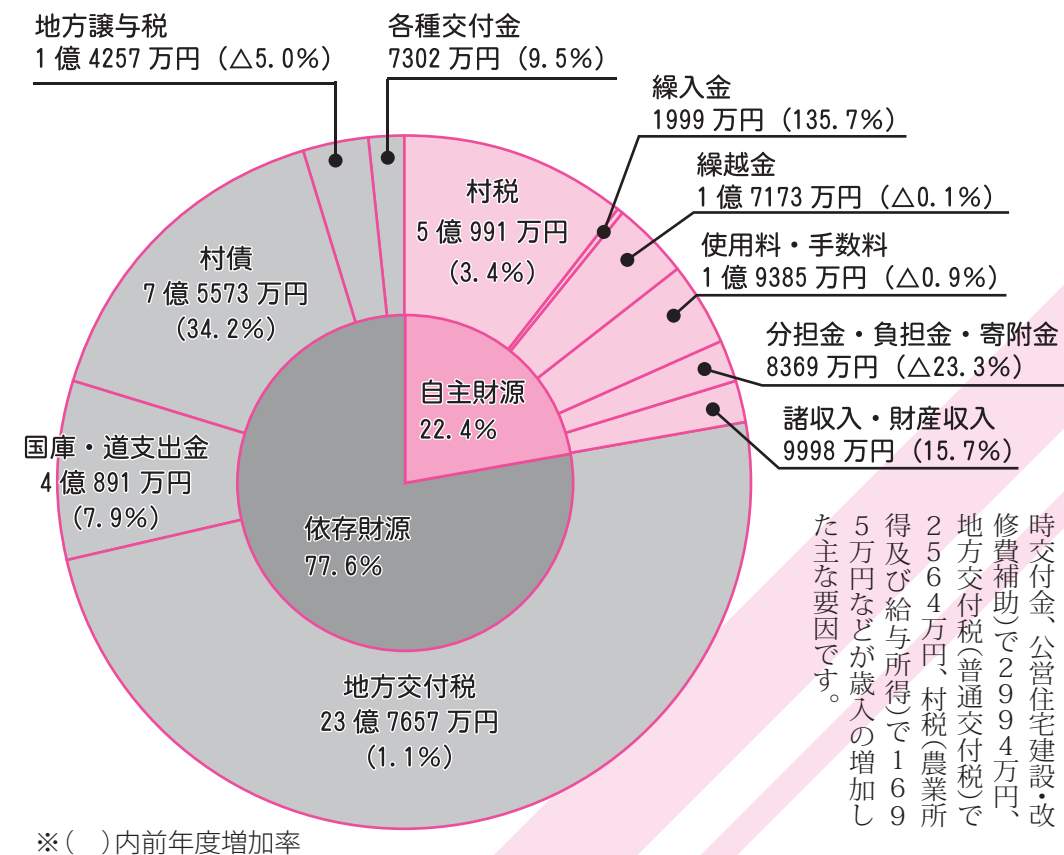
9月に行われた第3回村議会定例会で、平成25年度の一般会計、特別会計の決算がそれぞれ承認されました。
村が昨年度、大切な税金などを、どんな事業にどのくらい使ったのかお知らせします。

平成25年度の主な事業



歳入と歳出の総額はともに前年度より増加しました。貸付金(1億6196万円)、普通建設事業費(1億1660万円)の増加などが主な要因となります。
歳入決算額から歳出決算額を引いた額は9062万円、そのうち予算を翌年度に繰り越して支出しなければならぬ繰越明許費が597万円、実質収支額は8465万円です。
歳入と歳出の詳細な内訳などはそれぞれの記載をご覧ください。

一般会計歳入



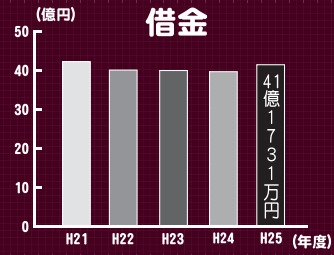
※()内前年度増加率

一般会計歳入決算額 48億3595万円 昨年度比2億6147万円増

平成25年度の一般会計歳入総額は48億3595万円、前年度と比較して2億6147万円、5.7%増加しています。前年度と比べ(以下、)内が主な増加の要因、村債(地域総合整備資金)で1億9239万円、国庫支出金(地域の元臨時交付金、公営住宅建設・改修費補助)で2994万円、地方交付税(普通交付税)で2564万円、村税(農業所得及び給与所得)で1695万円などが歳入の増加した主な要因です。

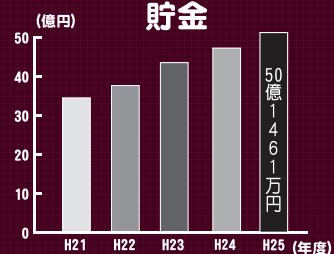
村債残高

地域振興に取り組む民間事業所への支援を目的としたふるさと融資資金(地域総合整備資金)を借り入れたため、1億3373万円増加しています。



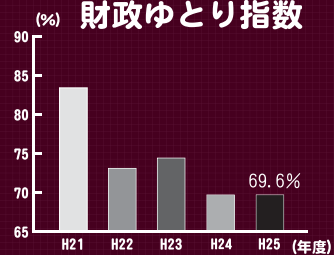
積立金残高

公営住宅の建設など公共施設の改修に備え「公共施設等整備基金」に1億円、その他の基金にも積み増したことから2億7334万円増加しています。



経常収支比率

人件費などに一般財源がどの程度充てられているか見ることで、財政の弾力性を測ることができます。75%以上だと、財政に『ゆとり』がないと言われています。



北海道日本ハムファイターズの B・Bがさらべつに来たよ!



北海道日本ハムファイターズのマスコットB・Bが、全道の市町村を訪問するプロジェクト「212物語」の撮影で更別村にやって来ました。村内各所で更別村の見どころなどの撮影を行った後、村民のみなさんと交流会を行いました。

撮影された映像は、来シーズンの日本ハムファイターズの札幌ドームでの主催試合で、大型ビジョンに映し出される予定です。B・Bが村内を回り撮影した様子の一部をご紹介します。

B・Bがさらべつを訪問



道の駅で
どんちゃんから特産品の紹介



+勝スピードウェイで
車に乗るの姿を見事な運転技術を披露



約100人のみなさんと
交流会を開催



野球少年団の子どもたちに
ノックをしていただきました



村の
ゆるキャラ
と
交流

●問い合わせ
役場企画政策課地域開発係
☎52-2114

特別会計歳入歳出決算額

歳入14億5775万円
歳出14億3539万円

区分	歳入 前年度比較	歳出 前年度比較	差引残額
国民健康保険 (事業勘定)	5億4307万円 △3274万円	5億2159万円 △5006万円	2148万円 1732万円
国民健康保険 (診療施設勘定)	4億1084万円 △2105万円	4億1074万円 △2105万円	10万円 ±0万円
簡易水道事業	4427万円 △31万円	4414万円 △30万円	13万円 △1万円
公共下水道事業	1億5004万円 △191万円	1億4991万円 △192万円	13万円 1万円
介護保険事業 (事業勘定)	2億5769万円 572万円	2億5759万円 600万円	10万円 △28万円
介護保険事業 (サービス事業勘定)	185万円 9万円	184万円 35万円	1万円 △26万円
後期高齢者医療事業	4999万円 198万円	4958万円 186万円	41万円 12万円
合計	14億5775万円 △4822万円	14億3539万円 △6512万円	2236万円 1690万円

用語説明

- ◆実質赤字比率
一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの
- ◆連結実質赤字比率
全会計の赤字や黒字を合算し、全体としての赤字の程度を指標化し、運営の深刻度を示すもの
- ◆実質公債費比率
借入金の返済額などが、村税、普通交付税など村の一般財源となる収入額に対してどの程度の割合となっているか、実質的な公債費の負担の程度を示すもの
- ◆将来負担比率
一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担など、現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの
- ◆資金不足比率
公営企業の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの

●問い合わせ
役場総務課財政契約係
☎52-2111

交際費の内訳

平成25年度に使われた総務費における交際費の内訳をお知らせします。

項目	件数	金額	備考
香料・供花料	53件	65万5900円	村内52件 村外1件
東松島市 慰霊祭関係	1件	2万円	慰霊祭供花
総会などの 祝い酒など	29件	12万6332円	総会、祭典、 式典など
そのほか	14件	28万4658円	見舞金、土産、 賞品など
合計	97件	108万6890円	

財政健全化判断比率などを 公表します

財政健全化判断比率

指標名	判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	-(*1)	15.0%	20.0%
②連結実質赤字比率	-(*1)	20.0%	30.0%
③実質公債費比率	6.8%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	-(*2)	350.0%	

資金不足比率

会計名	判断比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	-(*1)	20.0%
公共下水道事業特別会計	-(*1)	20.0%

※1 算出数値が黒字で公表数値がないため「-」を記載しています。
※2 借金返済の財源が将来負担すべき額を上回っており、公表すべき数値がないため「-」を記載しています。

平成19年に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定されたことで「財政健全化判断比率」と一部の特別会計などに適用される「資金不足比率」の公表が義務付けられています。
財政健全化判断比率は4つの指標に照らし合わせ、「健全段階」、「早期健全化段階」、「財政再生段階」の3段階で財政状況の健全度が測られます。資金不足比率は、村が運営する公営企業の会計ごと比率を算出し、財政状況の健全度が測られ、いずれの数値も大きいほど財政状況が悪いということになります。
村の平成25年度決算は、すべての基準を下回る比率が算出され、健全団体と判定されました。

今年の総合健診は…

- 日程 11月5日(水)、6日(木)、7日(金)、11日(火)、12日(水)、13日(木)
- 時間 7時00分～11時00分
- 場所 更別村老人保健福祉センター
- 対象者 ① 30歳代の方(事業所健診を受診される方は除く)
② 国民健康保険に加入されている40～74歳の方
③ 村国保診療所で行う「高齢者健診」の申し込みをしていない75歳以上の方
④ 上記①～③に該当せず、健康診査受診希望の40歳以上の方

①～④のどこに該当するか分からない方は、気軽にご相談ください。



役場保健福祉課保健推進係
竹村 友美保健師

■検査内容と料金表

検査内容	個人負担額		
	対象 ①②	対象 ③	対象 ④
基本健康診査 計測(身長・体重・腹囲)・尿検査・問診・血圧測定・血液検査・心電図検査・眼底検査(基準該当者)	1,800円	700円	5,250円
がん検診 肺がん検診 (胸部X線撮影・結核検診を含む) 胃がん検診 (胃バリウム検査) 大腸がん検診(便潜血反応2日法) ※採便スティックは全員に配布します。 前立腺がん検診 (50歳以上の男性・血液検査)	300円	無料	300円
	1,300円	400円	1,300円
	300円	100円	300円
			800円
オプション 検査 喀痰検査 (40歳以上で検査が必要と判断された方) B型肝炎検査 C型肝炎検査 (40歳以上で過去に検査を受けたことがない方) 骨粗鬆症検診 エキノコックス症検診 (前回の検査から5年以上経った方、または一度も 受けたことのない方)			800円
			300円
			300円
			900円
			400円

保健師のつぶやき…



更別村の国保特定健診受診率は十勝管内で最も高く、道内でみても上位にいます。他の市町村の保健師に会うと、「どうしてそんなに受診率が高いの?どんな工夫をしているの?」とよく聞かれます。この理由はやはり「村民のみなさんの健康意識が高いこと」だと考えています。

昨年の更別村国保特定健診の受診率は61.8%で、みごと目標の61%を達成することができました。今年は受診率62%を目標にしています。この勢いで今年も、多くの村民のみなさんに健診を受けていただき、目標を達成できたらなと思っています。

	H25	H26	H27	H28	H29
更別村国保特定健診 受診率目標値	61%	62%	63%	64%	65%

●申し込み・問い合わせ
役場保健福祉課保健推進係 ☎53-3000

保 健 だ よ り

年に1度の健康チェック!!

特 大 号

vol. 42

保健師 竹村 友美

総合健診のお知らせ

村では11月に総合健診を行います。健診では病気になっていないかのチェックだけではなく、肥満や高血圧、脂質異常、高血糖など生活習慣病の将来的なリスクを見つけることができます。生活習慣病は自覚症状が出にくく、症状が出たときには重症化している場合もあります。生活習慣をより早く改善をすることで、重症化や予防に取り組むことができます。この機会にご自身の健康状態を確かめてみませんか?健診の申し込みは電話でも受け付けることができます。

はじめに…

現在のご自身の生活習慣を振り返ってみましょう。
心あたりはありませんか?いくつか該当するか、チェックしてみましょう!

- 野菜をあまり食べない。
- 味の濃いものや塩辛いものをよく食べる。
- 脂っこいものをよく食べる。
- 毎日、飲酒する。または、飲みすぎることがよくある。
- 間食や夜食をよく摂る。
- 満腹になるまで食べる。
- 定期的に体を動かす習慣がない。
- たばこを吸う。
- 睡眠不足である。
- ストレスをためやすい。
- 家族(血縁)に高血圧や脂質異常症、糖尿病、心臓病、脳卒中にかかった人がいる。



該当する項目が多いほど生活習慣に問題があり、病気の危険性が高まります

今からできる!生活改善のポイント!

- 野菜を毎食摂る。(身体の調子を整えるためには欠かせません!)
- 味つけは薄味を心がける。
- 肉よりも魚を選ぶ。肉の場合は脂肪の少ないものを選ぶようにする。
- 飲酒は1日1合以内に。週に1～2日は休肝日を設ける。
- お菓子は洋菓子より和菓子がおすすです。ただし、摂りすぎには注意。
- 体重が多い方は急に減量せず、1か月に1kgを目標に減量する。
- 運動をする。日常生活の中でこまめに身体を動かす。
- 禁煙をする。
- 早寝早起きを心がけ、質の良い睡眠をとる。
- 飲酒・喫煙以外のストレス解消法で、ストレスをためないようにする。
- 毎年の健診を受診し、身体の状態を把握する。生活改善が必要な場合は、医師や保健師、管理栄養士に相談する。



まずはできるものから取り組んでみませんか?慣れたら組み合わせてみましょう!
組み合わせることで、効果も出やすくなります!

第37回 更別中央中学校 文化祭 「全力文化祭!! ~夢中・集中・更別中!!~」

9月27日、更別中央中学校で文化祭が開催されました。開会式では、実行委員長の日光純菜さんが「準備の成果を存分に発揮しましょう」と挨拶。オープニングに続き各クラスがそれぞれ趣向を凝らした学年ステージを披露しました。



オープニングセレモニーのテーマは「憧れの人たち」。今年活躍した有名人が体育館に駆けつけ、オープニングを華やかに彩りました。



2年生は自ら脚本から考えた「名探偵コナン」。写真は、コナンが毛利小五郎を眠らせて犯人を見つけ出す有名なシーン。

また、会場には鮮やかに描かれた壁画などが飾られ、訪れた保護者らの関心を集めていました。午後からは恒例となった合唱コンクールが行われ、課題曲と自由曲を学年ごとに発表。美しいハーモニーを響かせた3年生に最優秀賞が送られました。



1年生のステージは、バレエやお笑い、ダンスなど盛りだくさんの内容。写真はダンスの最後の決めポーズ♪



3年生は、物語の随所に現代の要素が出てくる「現代版桃太郎」。写真は、桃太郎と動物たちが鬼と勉強対決をしている場面。

児童虐待とは・・・

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、おぼれさせる など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティック・バイオレンス:DV) など

11月は児童虐待防止月間です。
『ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪』

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。



子どもたちや高齢者が虐待を受け、生命さえも脅かされる事件が全国的に後を絶ちません。虐待は社会全体で速やかに解決しなければならぬ重要な課題となっております。国では、みなさんが虐待問題の理解を一層深め主体的なかわりを持つていただくために、啓発活動を行い虐待の撲滅を目指しています。

◆村の取り組み
介護や子育ての悩みごとの相談、児童・高齢者虐待に関することは役場保健福祉課でお受けします。

「更別村要保護児童対策地域協議会」では、具体的な支援内容の協議・検討を行い、児童が安心して過ごせるよう関係機関との連携を進めています。

◆虐待を見かけたら
虐待は心身に深い傷跡を残します。地域ぐるみで見守ることで深刻な状況になる前に発見でき、支援に結びつけることができます。

「もしかしたら...」と思ったらご連絡ください。ご連絡いただいた方の個人情報を守られます。

■役場保健福祉課
更別村地域包括支援センター
(いずれも福祉の里総合センター内)
☎53・3000

■更別村地域子育て支援センター
(どんぐり保育園内)
☎52・5311

農村地区の合併処理浄化槽は村が設置します

村では農村地区を主な事業地域として、快適な生活環境づくりをめざし、村が住宅の浄化槽の設置と管理を行う合併処理浄化槽設置事業を推進しています。

公共水域の水質汚濁を防ぎ、安心・安全な生活環境を維持するためにも合併処理浄化槽の設置をご検討ください。

- 対象地域
更別・上更別市街を除く地域
- 住宅新築を伴う場合
工事のスケジュール調整のため、早めの申し込みをしてください。
- 問い合わせ
役場建設水道課上下水道係 ☎52-5200

規模別料金表

人槽	使用料(月額)	受益者分担金(5年払)	
		1期当り(年4回)	総額
5人槽	4,000円	5,500円	11万円
7人槽	4,500円	7,000円	14万円
10人槽	5,100円	9,000円	18万円

※使用を開始した翌月から表の金額を定額で納付することになります。
※受益者分担金は合併処理浄化槽を設置した翌年度から納付が始まり一括払いも可能です。

インフルエンザ 予防接種のお知らせ

国民健康保険診療所では、次のとおり季節性インフルエンザに対する定期の予防接種を実施します。

- 実施期間 10月8日(水)～12月26日(金) 毎週 水・金曜日 (13時30分～14時00分 16時00分～16時30分)
- 実施場所 福祉の里総合センター集会室
- 接種料金・回数

区分	接種料金(1回あたり)	接種回数
13歳未満の方	1,000円	2回 (2回目接種は3週間後)
13歳以上 65歳未満の方	2,500円	1回
65歳以上の方	1,000円	1回

※事前に国保診療所の診療時間内に予約をお願いします。例年11月・12月は混み合います。早めの接種にご協力ください。ワクチンの効果には個人差がありますが、一般的には接種後2週間頃から5か月間持続すると言われています。

●問い合わせ
国保診療所 ☎52・2301



「どんぐり保育園で「どんぐりまつり」が開催され、保育園児や学童に通う児童、地域のみなさんが多数来場しました。

まつりでは、今年新たにお目見えした「水路」と「五右衛門風呂」も開放。子どもたちだけではなく、大人たちも楽しむ光景が見られ、園庭にはたくさん笑い声が響いていました。

西山真理子園長は「両施設とも、保護者や後援会、地域の方の協力で作成した施設。子どもをきっかけに、いろんな年齢の方が集まることでたくさん笑顔が生まれており、素敵な保育園になってきました」と、目を細めていました。

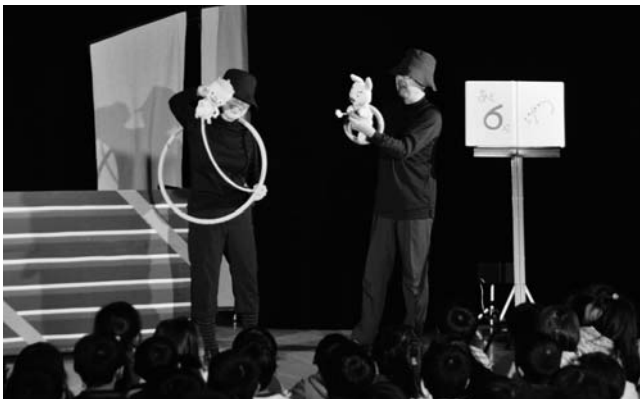
9/14 園庭に水路と五右衛門風呂

「どんぐり保育園で人形芝居」あなただがうまれるまで」が上演され、親子連れなど80名の方が鑑賞しました。

この公演は、「子どもたちに良質な文化を問近で見えて感じてほしい」という想いから保護者と職員で実行委員会を組織し、更別村子ども夢基金の助成を受けて実施しています。

今年、新しい命が母親に宿って生まれてくるまでの10か月の感動を味わってもらおうと、この演目を選択。劇中では、コミカルな芝居で笑いを誘う場面もあり、子どもたちは食い入るように見入っていました。実行委員の半田知恵さんは「みんなも生まれるまでの時間のことを家で聞いてみて」と呼びかけていました。

9/25 どんぐり保育園で文化講演



9/24 交通安全へ願いを込めて



秋の交通安全運動の期間中にあたるこの日、「交通安全全村民旗の波作戦」が実施され、村内の事業所や団体などから110名が参加しました。

実施にあたり岡出村長が「この時期は日没が早まり、また、村内では農家の繁忙期だけではなく、工事のトラックなどもたくさん走っています。昨年2件の交通死亡事故が発生しましたが、そのような悲しい事故は無くさなければなりません」と挨拶。また、来賓として村生活安全推進協議会の若園則明会長が挨拶をし、その後参加者は、道道駒皇更別線沿いで「安全運転」や「シートベルト着用」などを書かれた旗を持ち、交通安全を呼び掛けました。



村内の園児たちに村の農業について感じてもらうと、JA青年部の10名が生まれたばかりの子牛を連れて更別幼稚園を訪れました。

この日は上更別幼稚園の園児も一緒に体験。年長組の園児は青年部のみなさんの協力で、哺乳用ボトルを使って哺乳体験をしました。哺乳体験を通じて子牛と仲良くなった園児たちは直接子牛に触れ、「牛さん、温かいね」と話していました。

青年部長の角玄晃「さんは「牛乳をたくさん飲んで大きくなってほしいです。また、子牛に触れることで、その体温から命の大切さを感じてほしい」と話していました。

9/3 幼稚園に子牛が来たよ

村の発展にご尽力されてこられた方々に対して感謝と敬意を表し、第62回敬老会がふるさと館で開催されました。

会には227名が出席。岡出村長の挨拶に続いて、11月に100歳を迎える南更別区の岡須美さんへ岡出村長から、総理大臣のお祝い状と記念品、村からは花束が贈られました。その後、喜寿25名、米寿9名の方に敬老祝い金が手渡され、村ライオンズクラブや村社会福祉協議会からも記念品が贈呈されました。

香川区の藤澤紀雄さんが「まだまだ元気な村民の一人として、村づくりに協力します」と招待者を代表しての言葉を述べました。

9/12 長寿のお祝い敬老会



9/7 目指せ！パークゴルフ日本一



日本パークゴルフ協会公認の第11回全日本オープンパークゴルフinさらべつがプラムカントリーで開催され、遠くは大阪府からの出場者も含め166名の方が参加しました。

開会式で実行委員会の山本剛司委員長が「雄大な日高の山並みを背景に、みなさんの熱戦で大会を熱く盛り上げていただき、選手同士の親睦交流の場となることを願います」と挨拶。大会は全6コース54ホールの合計スコアで競われます。競技でのホールインワン賞とは別に、ベストドレッサー賞やラッキー賞なども用意され、選手のみなさんは一打一打慎重に、そして時には大胆にカップインを目指していました。



この事業は、美術館などへの距離が遠く美術品の鑑賞機会が少ない地域でも「本物」に触れてもらうべく、1978年から道立美術館が道内各地で実施。開催初日の26日には、更別小学校の5年生が来場。道立近代美術館の鎌田亨学芸員から、美術館でのマナーや約束事の説明を受け、早速鑑賞へ。鎌田学芸員からは「この彫刻の人は何を考えていると思いますか」と質問され、生徒は思い思いに感じたことを発表していました。

9/26~30 更別で初開催 ぐるっと美術館



国内最大級の自転車ロードレース「ツール・ド・北海道」の選手を応援しようと、多くの方が沿道から声援を送りました。

レースは3ステージ制で行われ、27年ぶりに村内を駆け抜けたのは第2ステージ。コースの一部となった本通り商店街では、通過予定時刻が近づくともくの方々が沿道に集まってきました。選手たちが通過したときは、まだレースの序盤ということもありけん制し合っているため団子状態で駆け抜けました。しかし、沿道の方はそのスピードに「あつ」という間に過ぎてしまったけど、普段は見ることができない光景で楽しかったと目を丸くしていました。

9/14 ツールド北海道 村内を疾走



お知らせ

トレーニングセンター 火曜日も開館します

11月から3月までの冬期間、農業者トレーニングセンターを火曜日も開館します。冬期間の体力の維持、向上にお役立てください。

ただし、村総合文化祭作品展示会が行われる10月31日(金)から11月4日(火)の正午まではアリーナを使用することができません。

●問い合わせ
教育委員会事務局社会教育係
☎52-3171

すずらん無料法律相談の 開催について

釧路弁護士会が主催する「すずらん無料法律相談」が、下記日程で開催されます。

弁護士が日頃の悩みや法律に関するさまざまな相談にお答えします。

秘密は守られますので安心してご利用ください。

●日時
10月24日(金) 13時00分～16時00分
●場所
社会福祉センター 応接室
●申し込み・問い合わせ
役場総務課庶務係 ☎52-2111

野鳥を見つけても素手で 触れないように注意を

近年、中国、台湾、北朝鮮などで鳥インフルエンザが確認されており、国内でも4月に熊本県で高病原性鳥インフルエンザが発生しました。

今年も本格的に渡り鳥が飛来する季節となり、野鳥を見かけることも増えてきますが、衰弱したり死んでいる野鳥を見つけても、素手で触らないようにしてください。

鳥インフルエンザウイルスは、通常は人に感染しないと考えられています

が、鳥の排泄物などに触れてしまった場合は、手洗いとうがいをしっかり行い、水辺で鳥の糞を踏んでしまった場合は念のため靴底を洗うようにしてください。

また、野鳥が大量に死んでいるのを目撃した場合は十勝総合振興局環境生活課または役場産業課までご連絡をお願いします。

●問い合わせ
十勝総合振興局環境生活課 ☎26-9031
役場産業課林務係 ☎52-2115

困ったら一人で悩まず 行政相談

行政相談は、行政に対する苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かします。

10月20日(月)～26日(日)は行政相談週間です。全国で「一日合同行政相談所」を開設し、社会福祉・道路・年金・税などの困りごとがあれば、気軽に相談ください。

更別村の行政相談は、この期間に限らず、毎月開設しています。

●開設日時
毎月第4木曜日 14時00分～16時00分
●開設場所
社会福祉センター応接室
●問い合わせ
総務省北海道管区行政評価局
釧路行政評価分室 ☎0570-090110

北海道最低賃金が 改定されました

北海道内で事業を営む使用者やその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される北海道最低賃金が、次のとおり改定されました。

●最低賃金額
『748円』
●効力発生年月日
平成26年10月8日
●問い合わせ
北海道労働局 ☎(011)709-2311

赤い羽根共同募金運動の お知らせ

『じぶんの町を良くするしくみ。』をメインテーマに10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まりました。みなさんからいただいた募金は、地域のさまざまな福祉活動やボランティア活動の普及と振興のために、また、ハンディキャップをお持ちの方々の社会自立の支援などに役立てられます。

●問い合わせ
社会福祉法人 北海道共同募金会
☎(011)231-8000

里親制度のご案内 ～里親になりませんか～

里親制度は、家庭に恵まれない子どもを家族の一員として家庭に迎え入れ、温かい愛情をもって育てていただく、児童福祉法に基づいた制度です。

地域や家庭の養育能力が低下し、育児の放棄や身体的なものなどの児童虐待が社会問題となっています。十勝総合振興局管内においてもこのような状況は例外ではなく、平成25年度は虐待の相談が356件ありました。

現在、帯広児童相談所では60組の里親登録があり、34人の子どもたちが里親のもとで養育されています。家庭のぬくもりを求めている子どもたちのために里親になりませんか。児童相談所では里親申請を随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。※里親には、子どもの養育に必要な生活費、学校教育費、医療費などが支給されます。

●問い合わせ
帯広児童相談所 ☎22-5100

ライフスキル講座を 開催します

地域のつながりが薄れ複雑化する現代社会では、日常生活で生じるさまざまな問題などに対して、建設的かつ効果的に対処する能力が欠かせません。村内の思春期の子どもたちを対象として、タバコやアルコールなどの広告が

どのように人の注意を惹きつけているのかを批判的に分析する活動を通じ、論理的・批判的に物事を分析することの重要性とその技術を学ぶことを目的に、ライフスキル講座を開催します。

●日時
11月15日(土)13時30分～15時00分
●場所
老人保健福祉センター 集会娯楽室
●対象
更別中央中学校に通うみなさん
●後援
更別村教育委員会
更別村国民健康保険診療所
更別村社会福祉協議会
●問い合わせ
さらべつほーぷ 代表 山田 康介
事務局 野々村和章
☎53-3500(職場)
☎52-3560(自宅)

愛情点検で快適な冬を！

電気毛布や電気カーペットなどの暖房器具を長年使用すると、経年劣化が原因で火災事故が起こる可能性があります。事故を未然に防ぐために、日ごろから製品とその周辺のチェックを行ってください。

また、少しでもおかしかった場合は使用を中止してください。

●問い合わせ
日本電気工業会 ☎(03)3556-5887

国民年金

種別変更の手続きを お忘れなく

転職や退職、結婚などで国民年金の加入種別に変更があったときは、手続きが必要な場合があります。

●加入種別
◆第1号被保険者
自営業や学生など第2号・第3号被保険者に該当しない方
◆第2号被保険者

厚生年金や共済組合の加入者
◆第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている配偶者

事例	手続き先
厚生年金や共済組合に加入していない方が20歳になったとき	役場 年金事務所
第2号被保険者が60歳になる前に会社などを退職したとき	
第2号被保険者の配偶者に扶養されていた方でその配偶者が退職したとき	
第2号被保険者が65歳になり、扶養されている配偶者が60歳未満のとき	配偶者の 勤務先
一定の収入があるなど、配偶者の扶養から外れるとき	
就職し第2号被保険者になった配偶者に扶養される時	
第2号被保険者が退職して第2号被保険者である配偶者に扶養されるようになったとき	

●問い合わせ
帯広年金事務所 ☎25-8113

募集

道立帯広高等技術専門学院 平成27年度学生募集

地域に貢献できる創造性豊かで活力のある技術者・技能者を養成するため、北海道立帯広高等技術専門学院では平成27年度入学生を募集します。

●募集科目
電気工学科/金属加工科/自動車整備科/建築技術科/造形デザイン科
●訓練期間
平成27年4月～平成29年3月
●受験資格
高等学校卒業以上の方(見込み含む)
●定員
各科目20名
●受付期間
11月16日(日)～12月5日(金)
※学院に持参の場合は月曜日～金曜日の8時30分～17時15分
●選考試験日・内容
12月10日(水)
学力試験(国語、数学)、面接試験
●申し込み・問い合わせ
☎080-2464

帯広市西24条北2丁目18-1
北海道立帯広高等技術専門学院
☎37-2319 ☎37-2727

税

サラリーマンの年末調整

年末調整とは、給料やボーナスから源泉徴収された所得税の合計額と、1年間の給与総額に対する年税額との過不足を年内に精算する手続きのことです。

●年末調整を受ける際の注意点
◆扶養控除等の申告
扶養親族の有無に関わらず、申告書を提出しなければ年末調整を受けることができません。また、扶養親族に異動があった場合は必ず申告が必要です。
◆保険料控除等の申告
社会保険料や生命保険料などは、申告書を提出することで、金額に応じ給与所得から控除されます。
◆住宅借入金等特別控除の申告
最初に控除を受ける年は確定申告をする必要がありますが、翌年からは年末調整で控除されます。

●年末調整説明会
村と帯広税務署では、給与を支払う事業主を対象に年末調整説明会を開催します。
◆日時
11月18日(火) 14時00分から
◆場所
社会福祉センター
●問い合わせ
役場住民生活課住民税係 ☎52-2112

村・道民税第3期、国民健康保険税 第4期納期限は10月31日(金)

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。
●問い合わせ
役場住民生活課資産税係・住民税係 ☎52-2112

行政に対するご意見やご要望などを、「ハガキ・Eメールなどでお寄せください」。(ハガキは3カ月ごとに広報紙へ折込して頂きます。ご利用ください)

泉心寮について

寮長 農業科3年 新川 翔太
4月に新入生(男子6名、女子2名)が加わり、男子16名、女子6名の計22名で生活をしていきます。新入生は歓迎会や泉心寮レクリエーションなどの行事を通して、同級生や先輩との交流を深め、徐々に寮生活に慣れてきていると思います。遠くから来ている新入生も、寮で同級生や先輩とコミュニケーションをとることで、学校生活にもスムーズに馴染むことが出来たのではないのでしょうか。泉心寮は大変なこともありませんが、先生方の助けもあり、楽しく生活ができています。寮長として泉心寮の良い伝統を後輩たちにつかりと伝え、残りの学校生活を充実させたいと思います。

副寮長 生活科学科3年 佐藤 郁未
今年度から誕生月の寮生を林さん特製巨大プリンで祝ったり、レクリエーションでパークゴルフや焼き肉、温泉を楽しむなどイベントが増えて楽しい寮生活を送っています。特にレクリエーションでは、遅くまでパ



ークゴルフや焼き肉に参加してくれたり、ビンゴ大会用にたくさんのお景品をくれるなど先生方の協力が大きく、本当に感謝しています。ありがとうございます。寮に入ってから一番良かったことは、賄いの林さんの料理が美味しいことです。寮生だけではなく、宿直に入る先生や、宿泊実習生も喜んでお腹いっぱい食べています。寮生は朝食と夕食の2回、交代で料理の手伝いをするため、林さんから料理を習って、作れるようになるのが寮生活の良いところだと思っています。卒業まで寮生活を毎日楽しんでいきたいと思っています。

ご厚意に感謝します

更別村教育委員のみなさんから9万円の寄付をいただきました。寄付金は『子どもたちの育成に関する事業』に使わせていただきます。

小田隆さんから5万円の寄付をいただきました。寄付金は『その他目的達成のため村長が認める事業』に使わせていただきます。

ご厚意に感謝します
ありがとうございました



農村公園の大型遊具
オープニングセレモニーを開催!!

現在工事を進めている農村公園の大型遊具ですが、10月26日(日)に利用開始となります。そこで完成を祝して9時00分からオープニングセレモニーを開催します。セレモニーでは、どんちゃんがプリントされた風船を、先着150名の方にプレゼント!!十勝管内最大規模の遊具で、心行くまでお楽しみください。
また、当日はふるさと館周辺でさらべつ大収穫祭2014も開催されますので、あわせてお楽しみください。



人事異動のお知らせ

■更別村人事(10月1日付)
◇役場産業課農政係主事
(村教育委員会学校教育係主事)
武川 泰幸



異動先でも
よろしくお願い致します

秋の読書週間

10月27日(月) ~ 11月9日(日)

第68回 読書週間標語
めくるめぐる本の世界

終 戦まもない昭和22年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っている中で「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から第1回「読書週間」が開催されました。

そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日~11月9日(文化の日を中心とした2週間)と定め、この運動は全国に広がっていきました。

そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」となりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは大きく変わろうとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本来の人間性を育てかたちづくるのに「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計の中に、新しい感覚での「本とのつきあい方」を取り入れていきますか?

●問い合わせ
教育委員会事務局社会教育係 ☎52-3171

現在、改善センターの改修工事に伴い、図書室を休館とさせていただきますので、本の返却については教育委員会事務局までお願いします。当面の間、ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくをお願いします。

図書室からの
お知らせです



更別村 地域おこし協力隊がゆく

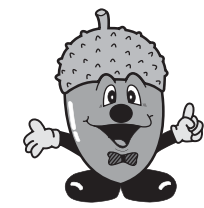
地域おこし協力隊メンバー



渡邊 孝明隊員 滝澤 昌太隊員 亀井 秀樹隊員

今日のミッション

「すももの里」にある
スモモの品種って?



ということで、
今回の任務を遂行するのは
渡邊隊員!



調査の結果、新事実が判明!?

大石早生、フォーモサ、オザークプレミア、菅野中生、サマーエンジェル、貴陽…。みなさんが知っている名前はいくつありますか?これらはすべてスモモの品種名です。「すももの里」にも色や形の異なるスモモがあるものの、素人目で正確な品種はわかりません。そこでスモモの品種を探るため、収穫量日本一を誇る山梨県の果樹試験場に相談をしました。

対応してくださったのは研究員の菅谷さん。モモ・スモモの育種を担当するまさにスモモのスペシャリ

スト。これで品種が解明される—そんな期待とは裏腹に菅谷さんの回答は、「確実にどの品種かを明らかにするには、DNAによる遺伝子診断が必要です。しかし、日本で現在、研究目的以外で一般のスモモに関してDNAによる品種鑑定を行っている機関はありません。がーん(内心)。一転して暗雲が立ち込めてしまいました。が、しかし、菅谷さんいわく「保証はできないが、実物の樹や葉、果実、収穫時期などを基に どの品種に似ている”くらい”のレベルで判定することは可能」とのこと。さらに農水省の果樹研究所でスモモの育種などをされていた、日本で最もスモモに詳しい東京農大の山口教授にも相談にのっていただき、推測域での調査を継続したのです。

その結果、「すももの里」にはサンタローザ、ホワイト、ビューティがあり(ソルダムと太陽は苗木のみ)、私たちが大きな果実の総称として呼んでいたハタンキョウという品種のスモモはなく、同一系統群のスモモで最も一般的なケルシーの可能性が高いということ。また、「すももの里」でサンタローザが約半分を占めていること、などがわかりました。調査は今後も続きますが、まずは品種ごとの特徴により、スモモの活用の幅はさらに広がりそうです。

戸籍の窓口

希望者のみ掲載

誕生おめでとう

しお だ あお 碧くん
 塩 田 俊輔・美幸(曙 町)
 みや もと ま い
 宮 本 麻衣ちゃん
 納都喜・智子(勢 雄 区)
 やま うち もも か
 山 内 萌々花ちゃん
 健・日香(曙 町)
 かしわ ぎ ふう が
 柏 木 風 駕くん
 将吾・由佳(本 町)

お悔やみ申し上げます

河瀬 庄吉さん 91歳
 (南更別区)
 柴田 一男さん 95歳
 (曙 町)

人のうごき

■人口

3,340人(±0人)【内外国人9人】
 男1,650人(-4人)
 【内外国人4人】
 女1,691人(+4人)
 【内外国人5人】

■世帯数

1,293世帯(-1)
 【内外国人3世帯】
 ※9月1日現在。()内は前月比。

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
 457日(9月30日現在)

■交通安全のお知らせ

10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」、10月11日から20日までの10日間は「全国地域安全運動期間」です。
 ●子ども・女性・高齢者を地域で見守る運動を推進しましょう。
 ●戸締りを確認し、防犯に心がけましょう。



林^{はやし}
 平成25年10月22日生
 更別区
 杏奈^{あんな}ちゃん

林家のアイドル☆杏ちゃん。いかお〜、ちょうだい、おいし〜など芸達者。いつまでも可愛くいてね♡

和哉・愛



宮井^{みやい}
 平成25年10月9日生
 曙町
 玲奈^{れいな}ちゃん

いつも笑顔で、おしゃべりと歌が大好き♡大きな声でにこにこ笑いながらみんなとお話しをします。これからもそのかわいい笑顔で、優しく元気に大きく育てね。

仁志・さなえ



田村^{たむら}
 平成25年10月24日生
 若葉町
 凜^{りん}ちゃん

お姉ちゃんお兄ちゃんに遊んでもらうことが大好きな、我が家の三番目です。「いないいないばあ」をするのが、最近のお気に入り。すくすくと元気に育てね。

哲也・桐子



松井^{まつい}
 平成25年10月23日生
 曙町
 飛雅^{ひゅうが}くん

とても活発で元気いっぱいの飛雅♡飛雅がいてくれて本当にうれしい♡楽しく幸せな毎日がありがとう！これからもたくさんの思い出つころうね！1歳おめでとう♡

建太・沙希

広報さらべつ 10月号
 Public Relations Sarabetsu 2014 vol. 625
Sarabetsu

平成26年10月10日発行 (vol. 625)
 更別村役場 住民生活課
 〒089-1595
 北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地
 ☎0155(52)2111(代表) ☎0155(52)2812
 ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>
 Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp



9月2日、上更別神社秋季祭典が開かれ午前中に子供みこしが、午後から子ども相撲が行われました。子ども相撲では、上更別地区の幼稚園児から小学生まで全員が参加。白熱の取組が数多く繰り広げられ、大相撲にも負けられない盛り上がりを見せました。

表紙の風景